



2017年4月9日 日曜日

問題 4. n を正の整数, $t_1 < t_2 < \dots < t_n$ を正の整数とする. $t_n + 1$ 人の人が, どの2人組についても高々1回しか対戦しないように, チェスの大会を行う. 以下の2つの条件を同時にみたすような対戦の仕方が存在することを示せ:

- (i) どの人の対戦回数も t_1, t_2, \dots, t_n のいずれかである.
- (ii) 各 $1 \leq i \leq n$ に対し, ちょうど t_i 回対戦した人が存在する.

問題 5. n を2以上の整数とする. n 個の正の整数の組 (a_1, a_2, \dots, a_n) が高級であるとは, ある正の整数 k が存在して,

$$(a_1 + a_2)(a_2 + a_3) \cdots (a_{n-1} + a_n)(a_n + a_1) = 2^{2k-1}$$

をみたすことをいう.

- a) 2以上の整数 n であって, 高級な n 個の正の整数の組が存在するようなものをすべて求めよ.
- b) 任意の正の奇数 m に対して, ある2以上の整数 n が存在して, m がある高級な n 個の正の整数の組に属することを示せ.

ただし, 条件式の左辺は n 個の因数の積である.

問題 6. どの辺の長さも相異なる鋭角三角形 ABC がある. 三角形 ABC の重心 G と外心 O を辺 BC , CA , AB に関して対称移動させた点をそれぞれ G_1, G_2, G_3 と O_1, O_2, O_3 とする. このとき, 三角形 $G_1G_2C, G_1G_3B, G_2G_3A, O_1O_2C, O_1O_3B, O_2O_3A, ABC$ それぞれの外接円は共通の点を通ることを示せ.

ただし, 三角形の重心とは, 3本の中線の交点のことである. また中線とは, 三角形の頂点と, その対辺の中点を結ぶ直線のことである.